

社協だより

発行・編集 社会福祉法人霧島市社会福祉協議会 会長 福永 洵

鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号
TEL0995-45-1557 FAX0995-64-0687
メールアドレス kirisha1@fork.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1742/>



ホームページ
QRコードはこちら

令和4年9月21日

No. 71



7月6日：霧島公民館*27名



7月12日：福山活性化センター*31名



7月15日：溝辺公民館*22名



7月20日：牧園農村活性化センター*21名



7月27日：横川健康温泉センター*23名



7月29日：隼人農村環境改善センター*86名

～じっと しっおらんじっ よいもんそや！～

※開催日・開催場所・参加人数を掲載しています。



8月9日：国分シビックセンター*50名

7月から8月にかけて、霧島市内7会場で「霧島発 地域の絆」第8弾～「物忘れ
気になりませんか？」～じっと しっおらんじっ よいもんそや～を開催いたしました。
(7ページに関連記事を掲載しています。)

身近な気になることをテーマにした第8弾は、地域サロンのような雰囲気楽しく
時間が過ぎていきました。

さあ皆さん！「じっと しっおらんじっ よいもんそや！！」(じっと
していないで 寄りましょう！！)



この広報誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金配分金の一部を受けて発行しています。

令和3年度 社会福祉法人霧島市社会福祉協議会

事業・決算報告

令和3年度におきましては、年間事業計画にのっとり本会の運営を推進してきましたが、令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症は、本会運営にも様々な影響をおよぼしています。しかしながら、イベント・研修等につきましては、霧島市をはじめ、関係機関との連携・協働により感染症対策を講じながら可能な限り実施してまいりました。

特に、令和3年度は感染症対策による経済活動の制限等の影響を受けた方々が増大し、緊急小口資金・総合支援資金、いわゆる特例貸付の申請など、社会福祉協議会全体で相談業務に取り組んでまいりました。

社会福祉協議会は、民間組織としての自主性と、公益的な性格をあわせもつ「社会福祉法人」として、既存の制度だけでは対応しきれない新しい福祉課題・生活課題に迅速・的確に対応するために、地域住民との協働を重視しながら、公私の機関・団体との連携で各種事業を推進しています。

以下、令和3年度に実施した本会の主要事業並びに決算についてご報告します。

(事業実施報告)

1. 地域福祉推進事業

- 法人運営事業 ○共同募金配分金事業 ○ボランティアセンター活動事業
- 福祉サービス利用支援事業 ○生活福祉資金貸付事業 ○生活福祉資金相談支援事業
- 小口貸付事業 ○老人給食事業 ○地域生活配食事業 ○自立支援配食事業

2. 受託事業

- 地域子育て支援センター事業 ○総合福祉センター運営事業（指定管理）
- 温泉センター事業（指定管理） ○児童デイサービス事業 ○老人憩いの家施設事業（指定管理）
- 緊急通報体制整備事業 ○すこやか支えあい事業 ○地域包括支援センター運営事業
- 認知症初期集中支援事業 ○認知症地域支援・ケア向上事業 ○介護予防普及啓発事業
- 家族介護交流会事業 ○基幹相談支援センター運営事業 ○生活支援体制整備事業
- 成年後見制度事業 ○地域のひろば推進事業

3. 介護保険事業

- 障害福祉サービス事業 ○居宅介護支援事業 ○訪問介護事業 ○通所介護事業 ○訪問入浴事業



災害ボランティアセンター設置・運用訓練



夏休み手話体験講座



「霧島発 地域の絆」第7弾～よいかた輪・和・話～



街頭募金



ボランティア活動認定証交付式



つどいの広場

令和3年度 決算状況（資金収支計算書）

自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

(単位：円)

	勘定科目	決算額
事業活動収支	会費収入	8,773,825
	寄附金収入	18,905,190
	経常経費補助金収入	69,504,931
	受託金収入	452,399,068
	貸付金収入	6,317,000
	事業収入	18,668,282
	介護保険事業収入	109,855,929
	障害福祉サービス等事業収入	5,358,010
	その他の事業収入	2,357,464
	受取利息配当金収入	30,488
	その他の収入	2,398,522
	事業活動収入計	694,568,709
	人件費支出	379,065,947
	事業費支出	197,737,552
	事務費支出	30,230,549
	販売原価支出	515,239
	貸付事業支出	5,923,000
	共同募金配分金事業費	7,140,491
	助成金支出	1,550,000
	負担金支出	74,201,531
その他の支出	159,470	
事業活動支出計	696,523,779	
事業活動資金収支差額	△ 1,955,070	
施設整備等収支	施設整備等収入	3,100,000
	施設整備等支出	10,281,746
	施設整備等資金収支差額	△ 7,181,746
その他の活動収支	その他の活動収入	21,295,665
	その他の活動支出	12,192,150
	その他の活動資金収支差額	9,103,515
収支計	△ 33,301	

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

【資産の部】

勘定科目	金額
流動資産	222,947,643
現金預金	167,151,952
事業未収金	50,443,733
未収補助金	4,055,040
商品・製品	331,380
立替金	6,737
前払費用	1,030,801
徴収不能引当金	△ 72,000
固定資産	350,204,649
基本財産	7,000,000
その他の固定資産	343,204,649
資産の部合計	573,152,292

【負債の部】

(単位：円)

勘定科目	金額
流動負債	128,560,440
事業未払金	61,808,615
1年以内返済予定リース債務	1,726,116
未返還金	46,643,395
預り金	4,160,092
職員預り金	880,044
賞与引当金	13,342,178
固定負債	97,835,157
リース債務	1,060,633
退職給与引当金	96,774,524
負債の部合計	226,395,597

【純資産の部】

勘定科目	金額
基本金	3,282,185
基金	50,214,664
国庫補助金等特別積立金	14,158,066
その他の積立金	177,257,153
次期繰越活動増減差額	101,844,627
純資産の部合計	346,756,695

負債及び純資産の部合計	573,152,292
--------------------	--------------------



じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

今年も赤い羽根共同募金運動が始まります。

皆さまのご協力をお願いいたします。 **令和4年10月1日～12月31日**

共同募金運動は、昭和22年に始まり、今年で76回目を迎えることとなりました。これまでお寄せいただきました市民の皆さまからの温かいご支援・ご協力に、心より感謝申し上げます。

昨年度、皆さまよりご協力いただきました募金は、鹿児島県共同募金会へ納入し、その中から約70%が、霧島市の地域福祉事業に配分されました。

今年も、赤い羽根共同募金へのご支援・ご協力をよろしくをお願いいたします。

**「共同募金」は、
寄付した方々の地域で
いきる寄付金です。**

令和4年度霧島市地域福祉推進事業への配分計画

区 分	配分額(円)	事 業 内 容
老人福祉活動事業	2,492,920	ひとり暮らし高齢者のつどい、ふれあいサロン、老人クラブ連合会活動事業、ひとり結婚式等
障害者福祉活動事業	673,000	障がい者・ボランティアとのふれあい交流事業、身体障害者協会活動事業等
児童青少年福祉活動事業	2,428,281	子育て支援(サロン)事業、スポーツ少年団活動事業、子ども会連協活動事業等
福祉育成援助活動事業	6,200,585	地区自治公民館福祉活動事業、民生委員・児童委員協議会活動事業、心配ごと相談事業、被災者への見舞い等
ボランティア活動育成事業	569,000	ボランティア協力校事業、ボランティアセンター活動事業等
地域歳末たすけあい事業	4,696,858	金婚式、広報事業、ボランティア連絡協議会活動事業等
合 計	17,060,644	

事務所移転のお知らせ

霧島市では老朽化が進む福山公民館、福山分遣所、牧之原老人憩の家の3施設を集約した新たな複合施設の設置が計画されています。

そのため、今年の11月頃から、牧之原老人憩の家の解体工事が始まることに伴い、霧島市社会福祉協議会福山支所の事務所は、**10月1日(土)をもちまして、福山活性化センター内へ一時移転することになりました。**

従いまして、令和4年9月30日(金)までは、牧之原老人憩の家で業務をしますが、令和4年10月3日(月)からは、福山活性化センター内で業務をしております。

地域の皆様方には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

◎事務所移転先

福山活性化センター事務所内

(国道504号沿い・福山ふくふくふれあい館となり)

◎電話・FAX番号

0995-56-2150



一時移転先～福山活性化センター～



現事務所～牧之原老人憩の家～

霧島市社会福祉協議会福山支所



訪問入浴稼働中



令和4年2月に新規車両を購入した入浴車が稼働中です。

この車両は、まず「赤い羽根共同募金」の市区町村での活動を応援する地域助成金と、JAあいらからの寄付金として、「JA共済地域・農業活性化促進助成金」をいただいたもので、JAでは「地域と共生」する組織として組合員・地域住民が安心して暮らせる環境づくりを大きな柱とし、様々な地域貢献活動に取り組まれており、在宅における訪問入浴事業の入浴車購入についてもその活動の一環として購入助成いただいたものです。



軽貨物車に浴槽、ボイラー、ポンプなどが装備され、利用者様の居室に浴槽を設置し、入浴していただくものです。



利用者様・ご家族様のお声！

利用者様

1ヶ月ぶりの入浴洗髪時にお湯をかけた途端、「気持ちいい」と笑顔で言われ、終始笑顔で「気持ちよかった」と言われています。

ご家族様

当初は、1回だけ入浴できれば良いと思っていましたが、既に4ヶ月が過ぎました。

入浴の日は朝食もしっかり食べ、訪問入浴を楽しみに待っています。

ご家族様

何よりのサービスです。入浴で体調の変化（浮腫、発赤、皮膚状態等）がわかり早期発見ができ助かっています。また、夜もよく睡眠できています。

など、嬉しい声が寄せられています。

訪問入浴のご利用は、霧島市社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

【訪問入浴事業所の所在地】

霧島市隼人町松永1434-2 霧島市隼人総合福祉センター内
電話：0995-43-3729 FAX：0995-42-2106



成年後見センターからのお知らせ

連絡先：0995(45)1557

担当：山口、平野、中村

成年後見制度

相談する？
相談しない？

4つのチェックポイント

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などにより、判断能力が不十分な方の権利を守る制度です。判断能力が不十分な方において、以下のようなことがありましたら、成年後見制度の利用が望ましい可能性がありますので、当センターまでご相談ください。



通帳を紛失し、金融機関に再発行に行くことがたびたびある。

本人を守るために成年後見人等が財産管理をすることで、金銭面での問題が解決される可能性があります。また、財産管理だけでなく、福祉サービスや医療に関する手続きを成年後見人等が支援することで、本人の意思が反映され、安定した暮らしを送れるようになるかもしれません。



入院費用を家族が立替えているが、本人の預貯金から支払いたい。

金融機関によっては、口座名義人以外の手続きを認めないこともあり、家族が預貯金の払出しを行えないことが少なくありません。成年後見人等は法的に本人の代理人となり、預貯金や不動産の管理を行いますので、制度利用を検討することもいいかもしれません。



施設に入所中だが、保証人になれる親族がいない。

成年後見人等が保証人（身元引受人）になることはできませんが、成年後見人等の職務として利用料の支払いや入院時の病院での手続きができることから、成年後見人等が就くことで入所・入院への対応が可能となるかもしれません。



注文していない商品が送り付けられたり、勧められるがままにリフォーム工事の契約をしてしまった。

判断能力が不十分となり、自分に不利益な契約であっても正しい判断ができずに契約を結んでしまっている可能性があります。不利益や不要な契約の取消が可能な成年後見制度の利用検討が必要かもしれません。



**上記、チェックポイントに1つでも該当する場合は、
成年後見センターへご相談ください！**



「出前講座」を行いました！



令和4年8月18日（木）に、隼人地区民生委員児童委員協議会隼人B地区定例会にて、「成年後見制度について」の研修を行い、18名の方にご参加いただきました。

一人暮らしの方も増えており、民生委員の皆様が地域の大きな力になってくださっています。今回の研修が少しでも手助けになれば嬉しいです！

「出前講座」をぜひご活用ください!!



「霧島発 地域の絆」
プロジェクト
第8弾

「物忘れ 気になりませんか？」

～じっと しっおらんじっ よいもんそや！～

たくさんのご参加ありがとうございました

「霧島発 地域の絆」プロジェクトとは

「いつまでも住み続けられる地域にしたい」「子供や孫の世代が誇れる地域にしたい」など、さまざまな想いで地域活動を行っているみなさんの一助として、また、ピアカウンセリング（同じ背景を持つ人同士が対等な立場で話を聞き合うこと。断酒会や家族介護者のつどい等で用いられる手法のひとつ。）の場としてご活用いただきながら、「地域づくりの輪」のうねりをつくりだすことを目的とし、地域でご活躍されている方々のご協力のもと、平成30年度から開始したプロジェクトです。

第8弾は、会場を「地域サロン絆」と名付け、地域のサロンに参加しているような感覚で、ゆったりと楽しい時間を参加者全員で過ごしました。

体操をして、講話を聴いて、感染予防に気をつけながらおしゃべりもして・・・楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

生活支援コーディネーター野辺によります 『身体と脳のサビを落としもんそ！』



椅子に座ってできる‘いきいきクラブ体操’は、手足の運動・背筋の運動など7つの動きからできしており、途中、おもしろい動きになってしまい、笑いが出る場面も…「すごくよい体操」「家でも続けていきたい」等のご感想をいただきました。皆さんぜひ、無理のない範囲で続けてくださいね♪

霧島市社会福祉協議会 福永会長からの サプライズあいさつ

体験談を交えた会長のあいさつに、会場からはたくさんのうなずきと拍手が…

いつもはつらつとした福永会長に、若者もパワーをいただいています♪



生活支援コーディネーター牛牧によります漫談



「ひっち忘るいこっが なかなか？」

誰もが気になる「物忘れ」…それ、心配しなくて大丈夫！！

「和気あいあい」をつくる3か条は???

これまでの経験をもとにした講話に、「つながりを大切にしたい」「ひとつでも実行して毎日を元気に過ごしたい」等のご意見をいただきました。

「今回はどうしても参加ができずに残念…」という方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。皆さんの地域に出向いて、お話します♪

【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL：0995-45-1557

FAX：0995-47-6101

ボランティアセンターからのお知らせ

サマーボランティア体験月間(7月~8月)の 取り組み報告



熱心な高校生たち…頼もしいです

市内の高校に通う生徒を対象に、サマーボランティア体験の事前研修をおこないました。

本年度は申込み者多数で、14:00~と16:00~の2回にわたっての開催となりました。

ボランティア活動をする際の心がまえや注意点等について学んでいただいた後、霧島市社会福祉協議会成年後見センター職員より「YOU♡優」講座~おかねの教室~と題し、講話をいたしました。

大学・専門学校を卒業するまでに必要なお金は？すてきなお金のつかい方とは？

参加した高校生は

あらためて、親御さんへの感謝の気持ちやこれからのお金のつかい方について考えたようでした。

事前研修を終えた高校生は、8月に保育施設や児童クラブ、高齢者施設等、それぞれ興味のある分野でボランティア体験をしました。

高校生たちの熱い思いが、あたたかいボランティア活動につながりました。

感染拡大が心配される中ではありましたが、十分に予防対策を講じ、体験受け入れをしてくださいました各施設の皆さま、ご協力ありがとうございました。



感染予防対策のため、ふれあいが難しい高齢者施設へは、高校生が制作した季節の飾り物が贈られました



地域で生き生きボランティア体験およびおもちゃ修理体験は、感染拡大防止の観点から中止となりました。講師を引き受けてくださいましたボランティアの皆さま、体験参加をお申込みくださいました皆さま、ありがとうございました。

今回は残念でしたが、また次回、よろしくお願いいたします。

おもちゃドクターからのプレゼント

工作キット

感染拡大防止の観点から、夏休み工作教室は中止となりましたが、申込者には工作キットを配布しました。

今年の作品は、ペットボトルを使ったけん玉と小物入れ。要らなくなったものを工夫して再利用…おもちゃドクターのアイデア満載です。

当日、参加者全員でけん玉競争をするのが楽しみでしたが…自宅でぜひ、兄弟姉妹対決、親子対決、楽しんでくださいね。



好きなシールを貼れば、オリジナルのけん玉が完成します

小学生・中学生・高校生の皆さん /

「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」に参加しませんか？

どんな事業ですか

- ①霧島市内に居住している小学生・中学生・高校生に、「私のふれあいボランティア活動カード」を発行します。
- ②児童・生徒が、学校外における様々なボランティア活動に参加した場合に、その参加した児童・生徒各個人の活動カードに、スタンプ（30分以上の活動で、1日につき1スタンプ）を付与します。（活動は自己申告制で、当面、社会福祉協議会各支所で押印します。）
- ③スタンプが10個たまった児童・生徒には、霧島市社会福祉協議会が活動認定証を交付します。



どんな活動が対象ですか

- 学校管理下外での活動です
 - ・地域内清掃 ・施設等訪問 ・地域交流 ・子供会活動 ・収集・募金活動
 - ・社会福祉協議会主催のサマーボランティア体験等



私たちの地域には、子ども、若者、高齢者、障害のある方など、いろいろな人が生活しています。ボランティア活動は、みんなと一緒に元気に楽しく幸せにくらししていくために、やさしさや思いやりを行動に表すことです。皆さんも、できることから始めてみませんか。
カードの発行は、個人でも学校単位でも可能です。興味のある児童・生徒さん、先生がいらっしゃいましたら、ボランティアセンターまでお問合せください。



きりしまおもちゃ病院 開院日

大切なおもちゃの調子はどうですか？
きりしまおもちゃ病院は、下記の日程で開院しています。

- 令和4年10月12日(水)・23日(日)
 - 11月9日(水)・20日(日)
 - 12月7日(水)・18日(日)
- ※おもちゃの修理は無料ですが、部品代をいただくことがあります。

開院場所：国分総合福祉センター
受付時間：10:00～15:00



おもちゃドクター黙々と修理中

霧島市社会福祉協議会公式

Instagram公開中

地域で行われている活動や社会福祉協議会からの情報をのせています。
ぜひご覧ください。



フォロー大歓迎

このQRコードを読み込んでね



霧島市社会福祉協議会
地域の絆 チアアップキャラクター

きりしまちこ

【お申込み・お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティアセンター

TEL：0995-45-1557 FAX：0995-47-6101

家族介護者交流会

主催：霧島市 霧島市地域包括支援センター

「このゆびとまれ」

～あなたを支えたいと思う人がいます～



同じようにご家族を介護している方々と
悩みや喜びなどを語り合いませんか？
ほんのちょっとだけ、心が軽くなるかもしれません。
あなたので参加をお待ちしています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止していた家族介護者交流会「このゆびとまれ」を再開します。

ご参加の際は、マスクの着用・検温・手指消毒・3密の回避等にご協力ください。

- 日 時：令和4年**11月14日**(月) 10:00～12:00 (受付 9:30～)
- 会場：国分シビックセンター（霧島市役所）2階 多目的ホール
- 内容：①講演（25分）
「災害時あなたはどうする？～本人・介護者の心構え～
防災について一緒に学んでみませんか？」
講師 堀之内 広子氏（鹿児島県専門防災アドバイザー）
- ②交流会（60分）
日頃の悩みや喜びなどを自由に語り合しましょう。
- 参加費：無料
- 対象者：家族を介護している方であればどなたでも参加できます。
*介護が必要な方や車いすの方も一緒に参加できます。
また、お子様連れの方もお気軽にご参加ください。
- 申込方法：11月7日(月)までに下記へご連絡いただくか
QRコードからお申込みください。



QRコード

※開催にあたって感染対策には十分配慮してまいります。感染状況等により延期・中止の可能性もございます。あらかじめご了承ください。

【会場案内図】



介護している方同士がそれぞれ抱えている思いを分かち合いながら、和やかな雰囲気の中、行われてきました。

国分シビックセンター
【所在地】国分中央3-45-1



お祭り広場
駐車場

※当日駐車場をご利用の方は、お祭り広場駐車場をご利用ください。

【お申込み・お問合せ先】

〒899-4332 霧島市国分中央3丁目9番20号
国分パークプラザ
霧島市地域包括支援センター（担当：山内）
TEL:0995-48-7979 FAX:0995-46-8123

国分地区民生委員児童委員協議会子育て支援部

寄付物品贈呈式

～たくさんの子どもたちの
笑顔のために～

7月11日、霧島市国分総合福祉センターに於いて、国分地区民生委員児童委員協議会子育て支援部（以下、「国分地区子育て支援部」）による寄付物品贈呈式がおこなわれました。

部員61名が食品や生活用品等を持ち寄る活動をおこない、2ヵ月かけて約500点が集まりました。

心のこもった寄付物品は、子ども食堂やフードバンク事業に取り組む「国分地域福祉事業所ほのぼの」に贈呈されました。

国分地区子育て支援部は今後も、たくさんの子どもたちの笑顔のために、さまざまな活動を展開される予定です。



チームワーク抜群の国分地区子育て支援部員の皆さん



バラエティに富んだ品物が集まりました

心配ごと相談のご案内

○心配ごとや悩みごとの解決をお手伝いします。

○相談時間：午後1時～4時（相談は無料で、秘密は堅く守られます。）



	相談日	開設場所	連絡先
国分支所(本所)	毎週金曜日	国分総合福祉センター	0995-45-1557
溝辺支所	第2水曜日	溝辺ふれあい温泉センター	0995-59-2101
横川支所	第2火曜日	横川健康温泉センター	0995-72-9717
牧園支所	第2火曜日	牧園福祉センター	0995-76-2160
霧島支所	第2水曜日	霧島保健福祉センター	0995-64-8086
隼人支所	第1木曜日	霧島市商工会館	0995-42-2256
福山支所	第2木曜日	福山活性化センター	0995-56-2150

募集中の義援金は、以下のとおりです。

これまでの累計額と、先の社協だよりで報告以降（令和4年6月1日～令和4年8月31日）の義援金の内訳を掲載しています。（順不同・敬称略）

令和2年7月豪雨災害義援金 累計 840,843円
(募集期間：令和2年7月7日～令和4年3月31日)

令和4年3月福島県沖地震災害義援金 累計 6,090円
(募集期間：令和4年3月23日～令和4年6月30日)

国分募金箱 6,090円

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社鹿児島支部へ送金いたしました。

皆様のご厚意に深く感謝いたしますと共に、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、募集中の義援金は、霧島市社会福祉協議会本所・各支所で受け付けております。

ウクライナ人道危機救援金 累計 325,568円
(募集期間：令和4年3月2日～令和4年9月30日)

NPO法人隼人錦江スポーツクラブ 19,726円

国分物産館じょうもん市場 29,446円

重久育也 16,225円

匿名 5,000円

前田辰二 10,000円

匿名 10,000円

匿名 10,000円

令和4年7月大雨災害義援金 累計 0円
(募集期間：令和4年8月8日～令和4年10月31日)

令和4年8月3日からの大雨災害義援金 累計 0円
(募集期間：令和4年8月12日～令和5年3月31日)

善意に感謝します

一般寄付及び香典返しとして霧島市社会福祉協議会にご寄付いただき感謝申し上げます。

本会では、皆様方のご芳志は、地区社協・ボランティア活動など、地域福祉向上のために活用させていただいております。

紙上を借りて、厚くお礼申し上げますとともに、故人のご冥福とご遺族皆様のご健康をお祈り申し上げます。

ありがとうございます。
なお、氏名、金額は、寄付者の意思により掲載しております。

香典返し寄付金

(令和4年6月1日～8月31日)

遺族名 (敬称略)
故人名

国分支部

一万円

西 春雄 西 洋子

野間 勉 野間 キミ

貴島 信幸 貴島 波子

野村タミ子 新富 米子

二万円

池田 宏幸 池田 雅子

蘭田 昭雄 蘭田 美子

豊島 陽子 豊島 泰順

三万円

安田 良喜 安田スミエ

宮田 隆一 宮田 ミヤ

末永 秀子 末永 満

宮田 和人 宮田 久美

徳永 元子 徳永 徹

小池 聡 小池レイ子

本村 浩孝 本村 眞一

時任 房子 時任 達也

市ヶ谷博子 市ヶ谷 淳

一〇、〇〇〇円

二川 雅人 二川 敏子

池田 文憲 池田勝次郎

池田 博一 池田 芳子

福永 澄子 福永 孝男

吉川かおる 小島 栄子

五万円

濱崎 真美 濱崎 利広

後迫 秀明 後迫 民子

有馬 生代 有馬 幸男

溝辺支部

一万円

北山 輝己 北山ヤス子

二万円

壹岐 修 壹岐 洋子

鳥丸ミツエ 鳥丸 幸男

三万円

満塩 郁夫 満塩 清子

野間順一郎 二見ノリ子

重丸 光流 重丸 幸子

横川支部

二万円

久留須純子 宮内 英記

桑木 律子 桑木 富雄

二万円

田中フミ子 田中 貞男

森山 健二 森山 淑子

鎌田 裕治 松山ケサノ

三万円

梶原 敏朗 梶原 重人

霧島支部

一万円

家村 幸男 家村サチ子

二万円

中馬 三秋 中馬ミエ子

中村 辰郎 中村カズ子

隼人支部

一万円

西郷 俊文 西郷キサエ

三万円

前田 義巳 前田 貞文

山内 眞一 山内キクエ

秋窪 勝子 中村フミエ

大橋 鈴子 大橋 正治

成田 安代 中村ヒサ子

厚地 昭子 厚地 慶明

五万円

吉村 壽子 吉村 良二

竹之下ミドリ 新田 美代

木藤ナミエ 木藤 次都

福山支部

一万円

立本 千鳥 立本 重行

二万円

久米村愛子 久米村茂徳

坂元 芳子 坂元 進

三万円

中野 吉春 中野サチ子

二之宮宗隆 二之宮キリ

松下 昭典 松下 侑子

五万円

大谷ハマ子 大谷 省三

久留 晃 久留由美子

(氏名のみ掲載を希望)

国分支部

米森 絹子 村岡 征男

鶴丸 啓子 (匿名)

横川支部

永田 道雄 永田 忠志

霧島支部

松元 京子 椎原 ノブ

吉川 正男 吉川スミエ

隼人支部

野元 慶子 大迫 文生

(匿名) 平原 静雄

中川原 学 中川原京子

一般寄付金

(受付順)

(令和4年3月)

下牧長寿会様 (福山)

一〇、〇〇〇円

(令和4年6月1日～8月31日)

松田マサ子様 (国分)

おしぼり 一〇〇枚

堀之内保典様 (溝辺)

(故)美知子様

二〇〇、〇〇〇円

匿名 (福山) 六、五三二円



～過去の自分が今キミの土台となる～

たくさんの応援団や観客が見守る中、夏の全国高校野球選手権大会が開催されました。

感染拡大の中、高校球児がチーム一丸となり一戦一戦戦っていく様子は、例年にも増して感慨深いものがありました。

三年生にとっては、高校最後の夏が終わりました。就職や進学、それぞれ次の目標に向かって進む季節がやってきます。

あっという間に過ぎていく、その

一瞬一瞬を大切に…。

本会では、引き続き感染症予防対策を十分に講じながら、各種事業運営、地域福祉推進に努めてまいります。

なお、本会へのご意見・ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

霧島市社会福祉協議会

国分総合福祉センター

(TEL:45-1557 FAX:64-0687)